

2021年度の事業・活動のまとめと、2022年度方針案について報告しました。みなさんから出された意見をもとに、身近な暮らしの願いの実現にむけて、これまで意見交流しました。今回の年度末総代懇談会で出された意見を次年度の方針にいかし、春の総代懇談会で提案します。

# 2021年度 年度末総代懇談会のご報告

## 2021年度事業・活動報告

- みんなの笑顔につながるくらしを実現する事業をめざします
- 組合員の声を大切にし、生産者や地域とのつながりを強め、生協を通じて豊かなくらしづくりをめざしました。
- 共同購入事業と夕食サポート事業をあわせた1月度累計の供給高は計画を達成しましたが、お盆配達休みもあり、前年比は下回りました。事業経費も供給高の増加にともない増加しましたが、経常剰余は計画を大きく上回る結果となりました。



2021年度累計(2021/3/21～2022/1/20)

	実績額	計画比	前年比
供給高	132億3,792万円	109.8%	96.5%
事業経費合計	35億4,757万円	101.0%	99.1%
経常剰余金	7億5,658万円	337.9%	107.4%

## 2022年度 みんなで大切にしたい事、生協の取り組みについて意見交流しました

### 「協同の力で、笑顔ひろがる豊かなくらしを実現しましょう」

- 組合員が地域の問題を考え・参加する取り組みとして、第3期は「共に育てよう地域のこと」をテーマに、組合員にモニター登録を呼びかけ、地域ごとに学習会や交流を行いました。
- また1行政区で行政懇談会を実施し、行政・生協の取り組み共有や、地域の子育ての状況などについて懇談しました。

### 2022年度方針 4つの柱

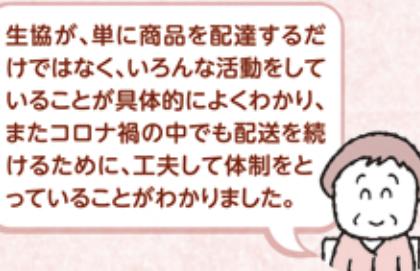
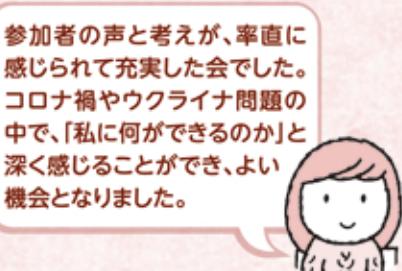
#### ■みんなが笑顔になるくらしを実現する事業をめざします

「みんな」には、組合員だけでなく「生産者・取引先」「配達担当者」「その他関連関係先」も含まれます。日々のくらしを大切にし、「一人ひとりの組合員が生協に関わることを通じて、笑顔になる事業をめざします。



#### ■知りたい、学びたいを大切に、だれもが参加できる活動をすすめます

まずは「知ること」から学び、子育て、介護などの家庭の事情で会場に足を運ぶ活動に参加できなかつた組合員にも、オンラインで「気軽に」「どこでも」「いつでも」誰もが参加できる活動をさらに広げます。



知り、  
学びあおう

思いやろう

つながろう

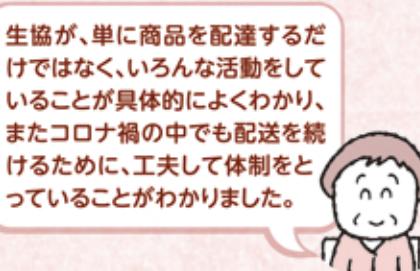
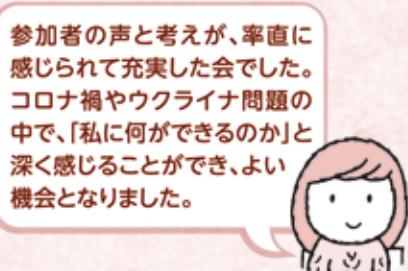
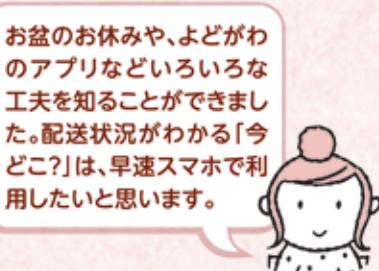
ささえあおう

力を合わせよう

- 地域社会づくりへの参加
  - ささえ合い、だれひとり取り残さない安心してくらせる社会・地域づくりへの協同のとりくみ
  - 「こども食堂」「フードバンク」などへの食材支援先が3団体増え、34団体となりました。
  - 5つの地域社会福祉協議会(淀川区・東淀川区・吹田市・高槻市・箕面市)と懇談を行いました。
  - 新型コロナの影響で大学生はアルバイトなどが減収となり、生活へ影響が続いている。吹田市社会福祉協議会と連携し、吹田市在住学生の大学生への食料品提供を継続しました。

#### ■持続可能で発展し続ける生協をめざして、将来に備えます

生活を支える生協として、さらに事業を安定発展させ灾害など不測の事態でも組合員の期待に応えられる生協をめざします。また環境や食品ロスなどの取り組みも強化します。



## 2月度 1月21日～2月20日 あなたの声を聴かせてくださいカード報告

組合員さんの願いをもっと実現できるように、生協へのご意見・要望を『あなたの声を聴かせてくださいカード』にてお聞きしています。カードは毎月1週目の配送時に配布しています。複数枚、必要な場合は、配送担当者またはコールセンター(☎0120-727-263月～金 9時～21時 / 土 9時～17時)にお申し込みください。

受付件数	商品への意見・質問など	既存商品の企画要望	新規商品取扱い希望	おすすめの声	商品以外(仕組・お詫びなど)	総計
	141	254	37	88	95	615
実現事例	● イカリソースさんの「かけるデミグラスソース」。煮込みハンバーグに初めて使つたけれど、とてもおいしかったので、また企画をお願いします。					
	4月3回実現					

